

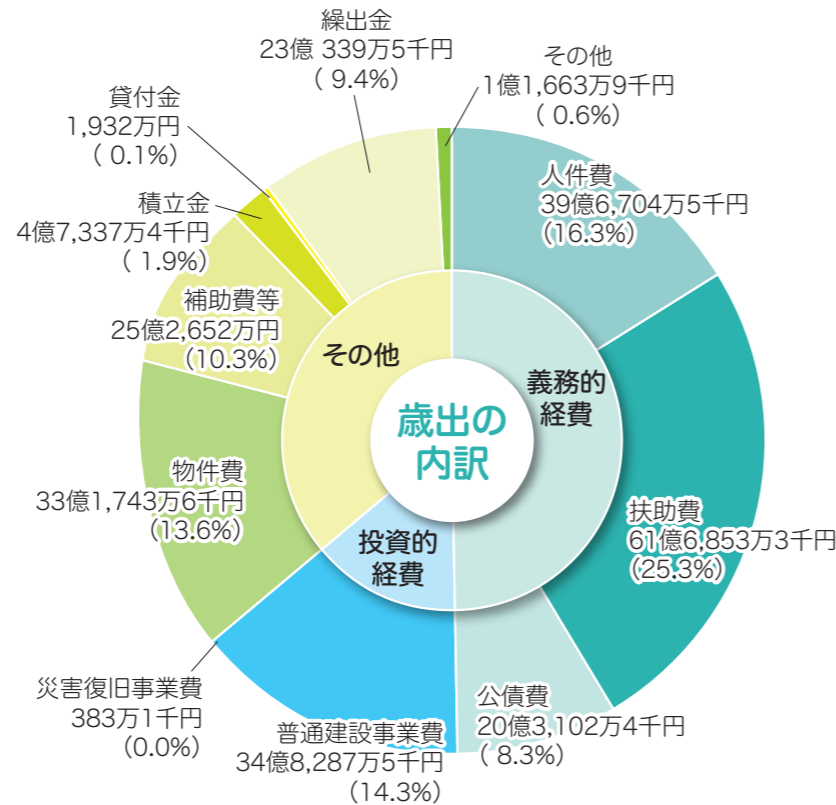
皆さんが納めた税金や国・県からの支出金、地方交付税は、どのように使われたのでしょうか？ 昨年度の南国市の収入と支出についてお知らせします。



歳出 244億999万2千円

前年度比11.3%の減額

- 歳出総額は、244億999万2千円で、前年度に比べて31億351万9千円(11.3%)の減額です。
- 性質別歳出の状況は、義務的経費のうち人件費は、1億7,766万2千円(4.3%)の減額です。
- 扶助費は、子育て世帯などへの臨時特別給付金給付事業費などの減により、7億3,057万7千円(10.6%)の減額です。
- 公債費は、4,693万4千円(2.4%)の増額です。
- 投資的経費は、都市再生整備事業費などの減により、20億7,373万7千円(37.3%)の減額です。
- 物件費は、新型コロナウイルスワクチン接種事業費などの減により、1億957万9千円(3.2%)の減額です。
- 補助費等は、国・県支出金返還金などの増により、3億8,348万4千円(17.9%)の増額です。
- 繰出金は、875万3千円(0.4%)の増額です。
- 積立金は、4億1,393万4千円(46.7%)の減額です。



目的別歳出の内訳 (244億999万2千円)

102億9,894万8千円(42.2%)	民生費 (保育所の運営、医療費無償化、公的保険制度、生活保護などにかかる費用)
24億2,056万7千円(9.9%)	総務費 (住民票・戸籍管理、市税の課税・徴収、選挙、市庁舎の維持管理などにかかる費用)
23億8,086万2千円(9.8%)	土木費 (道路・公園の整備や、市街地の開発などにかかる費用)
21億8,931万円(9.0%)	教育費 (小中学校の運営・環境整備や、図書館・公民館の運営などにかかる費用)
20億3,102万4千円(8.3%)	公債費 (道路や小中学校の建設などで借り入れた借金の返済にかかる費用)
19億1,119万2千円(7.8%)	衛生費 (ごみの収集・処分や、予防接種・健康診断などにかかる費用)
13億4,038万3千円(5.5%)	農林水産業費 (農道・水路の改良・修繕や、農林水産業の振興にかかる費用)
11億4,899万4千円(4.7%)	消防費 (消防署の消火・救急活動や、防災・災害対策にかかる費用)
4億6,308万5千円(1.9%)	商工費 (商工業の振興にかかる費用)
2億216万5千円(0.8%)	議会費 (議員報酬や、議会運営にかかる費用)
1,963万1千円(0.1%)	労働費 (雇用の確保や労働金庫などへの制度融資にかかる費用)
383万1千円(0.0%)	災害復旧費 (災害の復旧にかかる費用)

■問い合わせ/財政課財政係 ☎088-880-6552

総括 6億6,558万4千円の黒字

借金である地方債借入残高は増加

南国市の令和4年度普通会計の決算状況は、歳入が253億7,046万7千円、歳出が244億999万2千円で、歳入歳出差引額は9億6,047万5千円です。翌年度への繰り越し財源2億9,489万1千円を除くと6億6,558万4千円の黒字です。

また、歳入の根幹をなす市税総額は1億5,480万8千円の増額、地方交付税は1,020万3千円の減額で、臨時財政対策債は5億8,900万5千円の減額です。

地方債借入残高は、令和4年度末残高238億1,162万1千円、7,517万6千円の増額です。

財政構造の弾力性を示す経常収支比率は86.4%と前年度より4.3ポイント増加しました。

今後も、財政収支の見直しなどを策定し、健全な財政運営に努めます。

用語解説

普通会計とは？

一般会計・住宅新築資金等貸付事業特別会計・土地取得事業特別会計の合計額から、繰り入れや繰り出しなど、会計間の重複額を控除した統計上の会計区分です。

経常収支比率とは？

地方税や普通交付税などの経常一般財源収入のうち、人件費や扶助費、公債費など毎年度経常的に支出される経費にどれだけ充当されたかを示すもの。比率が高いほど、財政構造の硬直化が進んでいることを表します。

歳入 253億7,046万7千円

前年度比11.8%の減額

○歳入総額は、253億7,046万7千円で、前年度に比べて33億7,893万9千円(11.8%)の減額です。

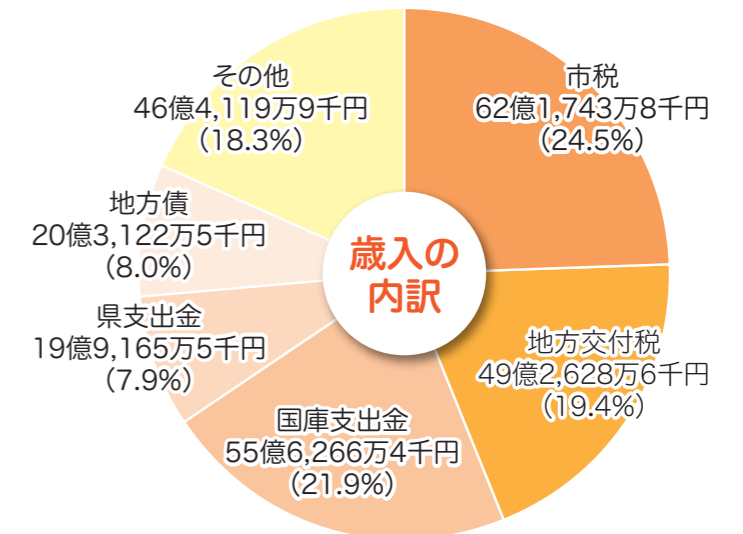
○市税では、固定資産税8,676万3千円、市民税3,991万3千円、市たばこ税1,652万7千円、軽自動車税1,184万9千円の増額で、税込全体では1億5,480万8千円(2.6%)の増額です。

○地方交付税は、1,020万3千円(0.2%)の減額です。

○国庫支出金は、社会資本整備総合交付金(都市再生)などの減により、18億657万3千円(24.5%)の減額です。

○県支出金は、こうち農業確立総合支援事業費補助金などの減により、2,275万2千円(1.1%)の減額です。

○地方債は、都市再生整備事業などの減により、17億4,080万5千円(46.2%)の減額です。



市民の税負担は？

1人当たりが納めた市税

134,959円
(130,852円)

固定資産税	65,759円 (63,513円)
市民税	55,982円 (54,803円)
たばこ税	8,392円 (7,987円)
軽自動車税	4,788円 (4,505円)
その他	38円 (44円)

令和5年3月31日現在の人口46,069人で計算したものです。
()内は前年度の金額です。